

# どのようにポリシーを変更すると、WCCPのリセットまたはプロキシ再起動が必要になりますか。

## 目次

[質問：](#)

## 質問：

どのようにポリシーを変更すると、WCCPのリセットまたはプロキシ再起動が必要になりますか。

環境： AsyncOS バージョン 6.x、7.1、7.5 およびより新しい実行する Cisco Web セキュリティ アプライアンス ( WSA )

WSA アプライアンスのある特定のコンフィギュレーション変更はプロキシサービス再起動を必要とします。

1. AsyncOS バージョン 7.1.x および それ 以前で、どのプロキシサービス再起動により WCCP ネゴシエーションおよび再同期はまた廃棄します。
2. AsyncOS バージョン 7.5.x および それ 以上で、WCCP ネゴシエーションは別のプロセスによって処理されます。それ故にプロキシサービス再起動により WCCP は廃棄し、再取り決めしません。

コンフィギュレーション変更がプロキシサービス再起動を誘発する時託す変更は、WSA Web GUI の下記の通知を示すが、さらに AsyncOS バージョン 7.5.x および それ 以上で

---

これらの変更を処理するために、プロキシプロセスはその後で託します再起動します。これにより短時間の割り込み稼働中を引き起こします。さらに、何人かのユーザが再度認証するように要求するかもしれない認証 キャッシュは消去されます。

---

下記の表はプロキシサービス再起動という結果に終るかどうかいくつかの設定をリストし。

コンフィギュレーション変更	AsyncOS 7.1	AsyncOS 7.5 及び 上で
auth レルムの追加方法	yes	yes
auth レルムの削除	yes	yes
識別ポリシーの追加方法	いいえ	いいえ
識別ポリシーの編集	いいえ	いいえ
識別ポリシーの削除	いいえ	いいえ

HTTPS プロキシのイネーブル化	yes	yes
HTTPS プロキシのディセーブル化	yes	yes
復号化 ポリシーの追加方法	いいえ	いいえ
復号化 ポリシーの編集	いいえ	いいえ
復号化 ポリシーの削除	いいえ	いいえ
アップストリーム プロキシの追加方法	yes	yes
アップストリーム プロキシの削除	yes	yes
ルーティングポリシーの追加方法	いいえ	いいえ
ルーティングポリシーの編集	いいえ	いいえ
ルーティングポリシーの削除	いいえ	いいえ
アクセスポリシーの追加方法	いいえ	いいえ
アクセスポリシーの編集	いいえ	いいえ
アクセスポリシーの削除	いいえ	いいえ
カスタム カテゴリの追加方法	いいえ	いいえ
カスタム カテゴリの編集	いいえ	いいえ
カスタム カテゴリの削除	いいえ	いいえ
インターフェイス設定の変更	yes	yes
/ルーティングを削除すること追加	yes	yes